

杉並区男女共同参画行動計画 令和4年度(2022年度)～令和12年度(2030年度)(案)
の修正について

※区民等意見による修正は、網掛けで記載。

No	頁	項目	計画家	修正内容(修正は下線部)	修正理由																																																																	
第2章 計画を取り巻く動向等																																																																						
1	3	1 世界の動き	<p>●【ジェンダー・ギャップ指数2021(概要)】</p> <p>— 日本(120位) --- アイスランド(1位)：参考</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">日本のスコア</th> </tr> <tr> <th>分野</th> <th>2021年のスコア(順位)</th> <th>2020年のスコア：参考(順位)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">経済</td> <td>0.604 (117位)</td> <td>0.598 (115位)</td> </tr> <tr> <td>0.983 (92位)</td> <td>0.983 (91位)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">教育</td> <td>0.973 (65位)</td> <td>0.979 (40位)</td> </tr> <tr> <td>0.061 (147位)</td> <td>0.049 (144位)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">政治</td> <td>0.656 (120位)</td> <td>0.652 (121位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：Global Gender Gap Report 2021により作成</p>	日本のスコア			分野	2021年のスコア(順位)	2020年のスコア：参考(順位)	経済	0.604 (117位)	0.598 (115位)	0.983 (92位)	0.983 (91位)	教育	0.973 (65位)	0.979 (40位)	0.061 (147位)	0.049 (144位)	政治	0.656 (120位)	0.652 (121位)			<p>— 日本(120位/156か国) --- 参考：アイスランド(1位/156か国)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本の順位</th> <th>日本の得点</th> <th>アイスランドの得点(参考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済</td> <td>117</td> <td>0.604</td> <td>0.846</td> </tr> <tr> <td>所得の男女平等</td> <td>101</td> <td>0.563</td> <td>0.737</td> </tr> <tr> <td>管理職の男女平等</td> <td>139</td> <td>0.173</td> <td>0.721</td> </tr> <tr> <td>教育</td> <td>92</td> <td>0.983</td> <td>0.999</td> </tr> <tr> <td>高等教育</td> <td>110</td> <td>0.952</td> <td>1.000</td> </tr> <tr> <td>健康</td> <td>65</td> <td>0.973</td> <td>0.964</td> </tr> <tr> <td>健康寿命</td> <td>72</td> <td>1.040</td> <td>1.008</td> </tr> <tr> <td>政治</td> <td>147</td> <td>0.061</td> <td>0.760</td> </tr> <tr> <td>国会議員の女性割合</td> <td>140</td> <td>0.110</td> <td>0.658</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>120</td> <td>0.656</td> <td>0.892</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：得点は、「1」に近いほど男女格差が少なく、平等であることを示す。 出典：世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2021」より作成</p>		日本の順位	日本の得点	アイスランドの得点(参考)	経済	117	0.604	0.846	所得の男女平等	101	0.563	0.737	管理職の男女平等	139	0.173	0.721	教育	92	0.983	0.999	高等教育	110	0.952	1.000	健康	65	0.973	0.964	健康寿命	72	1.040	1.008	政治	147	0.061	0.760	国会議員の女性割合	140	0.110	0.658	総合	120	0.656	0.892	よりわかりやすい記述に修正
日本のスコア																																																																						
分野	2021年のスコア(順位)	2020年のスコア：参考(順位)																																																																				
経済	0.604 (117位)	0.598 (115位)																																																																				
	0.983 (92位)	0.983 (91位)																																																																				
教育	0.973 (65位)	0.979 (40位)																																																																				
	0.061 (147位)	0.049 (144位)																																																																				
政治	0.656 (120位)	0.652 (121位)																																																																				
	日本の順位	日本の得点	アイスランドの得点(参考)																																																																			
経済	117	0.604	0.846																																																																			
所得の男女平等	101	0.563	0.737																																																																			
管理職の男女平等	139	0.173	0.721																																																																			
教育	92	0.983	0.999																																																																			
高等教育	110	0.952	1.000																																																																			
健康	65	0.973	0.964																																																																			
健康寿命	72	1.040	1.008																																																																			
政治	147	0.061	0.760																																																																			
国会議員の女性割合	140	0.110	0.658																																																																			
総合	120	0.656	0.892																																																																			
2	6	4 杉並区の取組状況と課題	<p>●「2 働く場におけるワーク・ライフ・バランスの推進について」【一般事業主行動計画の認知度】 両方とも知っていた 両方とも知らなかった</p> <p>【一般事業主行動計画策定の有無】 両方ともに策定済み 両方ともに未策定</p>	<p>【「女性活躍推進法」及び「次世代育成支援対策推進法」に規定される一般事業主行動計画の認知度】 両法とも知っていた 両法とも知らなかった</p> <p>【「女性活躍推進法」及び「次世代育成支援対策推進法」に規定される一般事業主行動計画策定の有無】 両法ともに策定済み 両法ともに未策定</p>	適切な記述に修正																																																																	
3	6	4 杉並区の取組状況と課題	<p>●「3 就労、再就職、能力開発の推進について」 ○また、都内においては女性の所定内給与は、男性の74%に止まっています。「令和3年度区調査」でも、職場での「昇進・昇給に男女差がある」とした回答が多く、働く場においては依然として男性優位の実態にあることが否めません。</p>	<p>○また、都内においては女性の所定内給与は、男性の74%に止まっており、「令和3年度区調査」でも、職場での「昇進・昇給に男女差がある」とした回答が多く寄せられています。これらの状況から、働く場においては依然として男性優位の実態にあることが否めません。</p>	意見を踏まえ、より適切な記述に修正																																																																	

No	頁	項目	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
4	7	4 杉並区の取組状況と課題	●成果指標とその推移 ～略～ 令和元年度（2019年度）	～略～ 令和元年度（2019年度）	脱字による修正
5	8	4 杉並区の取組状況と課題	●「6 地域における男女共同参画の推進について」 ○核家族化の進展や地域社会のつながりが希薄化している中で、今後も区民が安心・安全に地域で暮らしていくためには、良好な地域コミュニティの形成が課題となります。	○核家族化の進展や地域社会のつながりが希薄化している中で、今後も区民が安心・安全に地域で暮らしていくためには、 <u>多様な意見が地域活動に反映されるよう、男女が共に参画する良好な地域コミュニティの形成が課題となります。</u>	適切な記述に修正
6	8	4 杉並区の取組状況と課題	●「6 地域における男女共同参画の推進について」 ○核家族化の進展や地域社会のつながりが希薄化している中で、今後も区民が安心・安全に地域で暮らしていくためには、良好な地域コミュニティの形成が課題となります。「令和3年度区調査」では、地域活動（自治会やPTAなど）の場において男女平等となっていると回答した割合は28.2%となっており、東京都の「男女平等参画に関する世論調査（令和3年3月）」と比較して低い傾向にあります。	○核家族化の進展や地域社会のつながりが希薄化している中で、今後も区民が安心・安全に地域で暮らしていくためには、 <u>良好な地域コミュニティの形成が課題となります。</u> ○「令和3年度区調査」では、 <u>地域活動（自治会やPTAなど）の場において男女平等となっていると回答した割合は28.2%となっており、東京都の「男女平等参画に関する世論調査（令和3年3月）」と比較して低い傾向にあります。</u>	よりわかりやすい記載に修正
7	8	4 杉並区の取組状況と課題	●「6 地域における男女共同参画の推進について」 ○これらのことから、男女共に地域活動に参画するとともに、地域団体に対し、その活動における男女共同参画の意識啓発に、より一層取り組んでいく必要があります。	○これらのことから、 <u>より多くの区民が、性別等にかかわらず地域活動に参画するよう促すとともに、地域団体に対する男女共同参画の推進に向けた意識啓発に、より一層取り組んでいく必要があります。</u>	意見を踏まえ、より適切な記述に修正
8	11	4 杉並区の取組状況と課題	●「10 生涯を通じた心とからだの健康支援について」 ○その中で、女性には妊娠・出産や月経随伴症状、更年期症状など、女性特有の健康問題があります。	○その中で、 <u>女性には妊娠・出産や月経随伴症状、女性ホルモンの低下等による更年期症状など、女性特有の健康問題があります。</u>	意見を踏まえ、より適切な記述に修正

第3章 計画の体系と内容

9	19	3 取組方針2 あらゆる分野における女性の参画を拡大する	●取組項目⑧の指標 ○指標名 区の防災対策において女性の視点が生かされていると感じる人の割合 現状値：令和2年度（2020年度） — 令和6年度（2024年度） 40.0% 令和9年度（2027年度） 45.0% 令和12年度（2030年度） 50.0%	○指標名 区の防災対策において女性の視点が生かされていると感じる人の割合 現状値 — 令和6年度（2024年度） 70.0% 令和9年度（2027年度） 80.0% 令和12年度（2030年度） 90.0%	より適切な記載及び目標数値に修正
---	----	---------------------------------	---	--	------------------

No	頁	項目	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
10	20	4 取組方針3 男女共同参画の意識づくりと多様性への理解促進を促進する	●取組項目⑩の指標 ○指標名 学校生活で男女が平等になっていると思う児童・生徒の割合 現状値：令和3年度（2021年度） ～略～	○指標名 学校生活で男女が平等になっていると思う児童・生徒の割合 <u>現状値</u> ～略～	より適切な記載に修正

第4章 計画の推進に向けて

11	25	1 区役所における男女共同参画の推進	<p>● 1 特定事業主行動計画の推進</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標</th> <th colspan="2">指標</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>令和7年度(2025年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進</td> <td>・男性職員の出産支援休暇・育児参加休暇取得率</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>・男性職員の育児休業取得率</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>(2) 年次有給休暇の取得の促進</td> <td>・職員の年次有給休暇取得率</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>(3) 超過勤務の縮減</td> <td>・職員の月当たり超過勤務時間</td> <td>10時間</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(4) 女性職員のキャリア形成</td> <td>・管理職に占める女性職員の割合</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>・係長級に占める女性職員の割合</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table>	目標	指標		項目	令和7年度(2025年度)	(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進	・男性職員の出産支援休暇・育児参加休暇取得率	100%	・男性職員の育児休業取得率	30%	(2) 年次有給休暇の取得の促進	・職員の年次有給休暇取得率	80%	(3) 超過勤務の縮減	・職員の月当たり超過勤務時間	10時間	(4) 女性職員のキャリア形成	・管理職に占める女性職員の割合	30%	・係長級に占める女性職員の割合	50%	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標</th> <th colspan="3">指標</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>現状値</th> <th>令和7年度(2025年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進</td> <td>・男性職員の出産支援休暇取得率※1</td> <td>71.1% (令和2年)</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>・男性職員の育児参加休暇取得率※2</td> <td>71.1% (令和2年)</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>・男性職員の育児休業取得率※3</td> <td>33.3% (令和2年)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>(2) 年次有給休暇の取得の促進</td> <td>・職員の年次有給休暇取得率</td> <td>66.0% (令和2年)</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>(3) 超過勤務の縮減</td> <td>・職員の月当たり平均超過勤務時間</td> <td>11.7時間 (令和2年度)</td> <td>10時間</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(4) 女性職員のキャリア形成支援等</td> <td>・管理職に占める女性職員の割合</td> <td>21.2% (令和3年度) ※4</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>・係長級に占める女性職員の割合</td> <td>43.8% (令和3年度) ※4</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 配偶者が出産した男性職員のうち、1時間以上出産支援休暇を取得した男性職員数の割合 ※2 配偶者が出産した男性職員のうち、1時間以上育児参加休暇を取得した男性職員数の割合 ※3 3歳未満の子どもがいる男性職員のうち、1日以上育児休業を取得した職員数の割合 ※4 令和3年4月1日現在</p>	目標	指標			項目	現状値	令和7年度(2025年度)	(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進	・男性職員の出産支援休暇取得率※1	71.1% (令和2年)	100%	・男性職員の育児参加休暇取得率※2	71.1% (令和2年)	100%	・男性職員の育児休業取得率※3	33.3% (令和2年)	30%	(2) 年次有給休暇の取得の促進	・職員の年次有給休暇取得率	66.0% (令和2年)	80%	(3) 超過勤務の縮減	・職員の月当たり平均超過勤務時間	11.7時間 (令和2年度)	10時間	(4) 女性職員のキャリア形成支援等	・管理職に占める女性職員の割合	21.2% (令和3年度) ※4	30%	・係長級に占める女性職員の割合	43.8% (令和3年度) ※4	50%	意見を踏まえ、よりわかりやすい記述に修正
目標	指標																																																									
	項目	令和7年度(2025年度)																																																								
(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進	・男性職員の出産支援休暇・育児参加休暇取得率	100%																																																								
	・男性職員の育児休業取得率	30%																																																								
(2) 年次有給休暇の取得の促進	・職員の年次有給休暇取得率	80%																																																								
(3) 超過勤務の縮減	・職員の月当たり超過勤務時間	10時間																																																								
(4) 女性職員のキャリア形成	・管理職に占める女性職員の割合	30%																																																								
	・係長級に占める女性職員の割合	50%																																																								
目標	指標																																																									
	項目	現状値	令和7年度(2025年度)																																																							
(1) 男性職員の配偶者支援と子育てへの参加促進	・男性職員の出産支援休暇取得率※1	71.1% (令和2年)	100%																																																							
	・男性職員の育児参加休暇取得率※2	71.1% (令和2年)	100%																																																							
	・男性職員の育児休業取得率※3	33.3% (令和2年)	30%																																																							
(2) 年次有給休暇の取得の促進	・職員の年次有給休暇取得率	66.0% (令和2年)	80%																																																							
(3) 超過勤務の縮減	・職員の月当たり平均超過勤務時間	11.7時間 (令和2年度)	10時間																																																							
(4) 女性職員のキャリア形成支援等	・管理職に占める女性職員の割合	21.2% (令和3年度) ※4	30%																																																							
	・係長級に占める女性職員の割合	43.8% (令和3年度) ※4	50%																																																							